

August 6, 2019

**【前日の為替概況】米 10 年債利回り 1.7075%でドル安、対円 105.90 円、対ユーロ 1.1213 ドル**

5 日のニューヨーク外国為替市場でユーロドルは 3 日続伸。終値は 1.1203 ドルと前営業日 NY 終値 (1.1108 ドル) と比べて 0.0095 ドル程度のユーロ高水準だった。中国人民元が対ドルで 1 ドル=7 元台まで下落し、2008 年 5 月以来 11 年 3 カ月ぶりの安値を更新。節目を割り込む通貨安が「中国政府の米国に対する対抗措置」「中国当局は元安を容認している」と受け止められた。一方、トランプ米大統領は「中国が通貨をほぼ史上最低の水準まで下落させた。為替操作だ」と批判した。市場では米中両国の対立激化への不安が強まり、欧州通貨やオセアニア通貨に対してドル安が進んだ。7 月米 ISM 非製造業指数が 53.7 と予想の 55.5 を下回り、3 年ぶりの低水準を付けたこともドル売りを促し、2 時前に一時 1.1213 ドルと 7 月 22 日以来の高値を付けた。

ドル円は 3 日続落。終値は 105.95 円と前営業日 NY 終値 (106.59 円) と比べて 64 銭程度のドル安水準だった。アジア市場では一時 105.79 円と 1 月 3 日のフラッシュクラッシュ以来の安値を付けたものの、NY 市場に限れば 106.00 円を挟んだみ合いの展開に終始した。NY タイムの下押しは 105.90 円付近にとどまり、ユーロ円など欧州通貨のクロス円の上昇につれた買いが相場を下支えした。半面、ダウ平均が一時 960 ドル超下落し、米 10 年債利回りが 1.7075%前後と 2016 年 10 月上旬以来の低水準を付けたことが相場の重しとなった。予想を下回る米経済指標も嫌気された。

なお、中国商務省は 6 日未明、米国からの農産品の購入を一時停止すると発表。トランプ米大統領が対中制裁関税「第 4 弾」の発動を表明したことへの制裁措置としている。

ユーロ円は 5 営業日ぶりに反発。終値は 118.70 円と前日 NY 終値 (118.39 円) と比べて 31 銭程度のユーロ高水準。ユーロドルの上昇につれた買いが入り、2 時 30 分前に一時 118.93 円と本日高値を付けた。ユーロ豪ドルやユーロポンドなどユーロクロスの上昇につれた買いも入った。なお、ユーロ豪ドルは一時 1.6582 豪ドル、ユーロポンドは 0.9230 ポンドまで値を上げた。

**【本日の東京為替見通し】ドル円、米中貿易戦争から米中通貨安戦争への拡大で続落か**

本日の東京市場のドル円は、米財務省が中国を為替操作国に認定したことで米中貿易戦争から米中通貨安戦争へ拡大する警戒感が高まりつつあること、9 月 17-18 日の米連邦公開市場委員会 (FOMC) での追加利下げ確率の上昇、朝鮮半島と中東の地政学リスクへの警戒感から軟調推移が予想される。

8 月 1 日、トランプ米大統領が、9 月 1 日に対中制裁関税第 4 弾 (3000 億ドル・10%) の発動を警告したことで、米中貿易戦争の休戦が終了した。

8 月 5 日、中国商務省は、中国企業が米国の農産品の輸入を停止したことを明らかにし、中国人民銀行 (中央銀行) が、ドル・人民元 (オフショア) が 2008 年以来の 1 ドル=7 元台への上昇を黙認することで、人民元安の「為替操作」に踏み切った。

易網中国人民銀行総裁は、貿易紛争に対処する手段として為替相場を活用することはしないと表明したものの、トランプ米大統領は「中国は自国通貨を歴史的な安値付近にまで押し下げた。これは『為替操作』と呼ばれる。これは重大な違反で、時とともに中国の力を大きく弱めることになる！」と警告した。

米財務省は、中国を 25 年ぶりとなる「為替操作国」に認定し、米中貿易戦争は米中通貨安戦争へと戦線が拡大されつつあることで、米財務省によるドル売り・人民元買い介入の可能性が高まりつつある。

ムニューシン米財務長官は、「中国を為替操作国と認定。不公平な競走上の優位を排除すべく IMF に働きかける。競争的切り下げを控えるとの中国の G20 での約束に違反する」と表明した。

中国の最終兵器としての報復措置は、米国債や米国株の売却であり、米財務省によるドル売り介入の可能性を受けて、トリプル安 (米債・米株・米ドル) の可能性が高まることになる。ダウ先物は 400 ドル前後の下落、CME225 先物も 2 万円を割り込んでいる。

8 月中旬のドル円相場は、15 日の米国債償還・利払いに伴う円買いで軟調に推移する傾向がある。

リスク回避の円買い材料としては、昨日から朝鮮半島で始まった米韓合同軍事演習に対して、今朝、北朝鮮が飛翔体を発射したことで、朝鮮半島の地政学リスクへの警戒感が高まり、米国とイランの軍事衝突の可能性などにも要警戒となる。

**【本日の重要指標】** ※時刻表示は日本時間

## &lt;国内&gt;

- 08:30 ◇ 6月家計調査（消費支出、予想：前年比1.4%）
- 08:30 ◇ 6月毎月勤労統計（現金給与総額、予想：前年比▲0.7%）
- 14:00 ◇ 6月景気動向指数速報値（予想：先行93.5／一致100.4）

## &lt;海外&gt;

- 08:01 ◇ 7月英小売連合（BRC）小売売上高調査（予想：前年同月比0.5%）
- 10:30 ◇ 6月豪貿易収支（予想：60.0億豪ドルの黒字）
- 13:30 ☆ 豪準備銀行（RBA）政策金利発表（予想：1.00%で据え置き）
- 15:00 ◎ 6月独製造業新規受注（予想：前月比0.4%／前年同月比▲5.2%）
- 7日 01:00 ◎ ブラード米セントルイス連銀総裁、講演
- 7日 02:00 ◎ 米財務省、3年債入札
- 6-7日 ◎ 7月ロシア消費者物価指数（CPI、予想：前月比0.3%）

※「予想」は特に記載のない限り市場予想平均を表す。▲はマイナス。  
※重要度、高は☆、中は◎、低◇とする。

## 【前日までの要人発言】

5日 11:18 武内財務官

- 「為替市場の動向は緊張感を持ってみている」
- 「為替市場は安定が大事」
- 「過度な変動は経済金融にとって望ましくない」
- 「米中貿易摩擦の激化や米国金融政策が要因」
- 「各国の関係当局と随時連絡を取る」
- 「何が株や為替を動かしているのかいろいろとファクターがある」
- 「三者会合には、定期的と随時がある」
- 「為替の水準や介入についてはコメントしない」

5日 11:26 菅官房長官

- 「為替市場動向を注視している」
- 「内需を支えるファンダメンタルズはしっかりしている」

5日 11:40 中国人民銀行(PBOC)

- 「人民元は妥当でバランスの取れた水準を維持できる」
- 「人民元に対する短期的な投機には断固たる措置を取る」

5日 12:20 安倍首相

- 「必要なら機動的マクロ経済政策を躊躇なく実施する」

5日 20:38 易綱中国人民銀行(中央銀行)総裁

- 「中国は為替を貿易問題の手段として使うことはない」

5日 21:17 トランプ米大統領

- 「中国の為替操作は重大な違反だ」

6日 03:11 ブレイナード米連邦準備理事会(FRB)理事

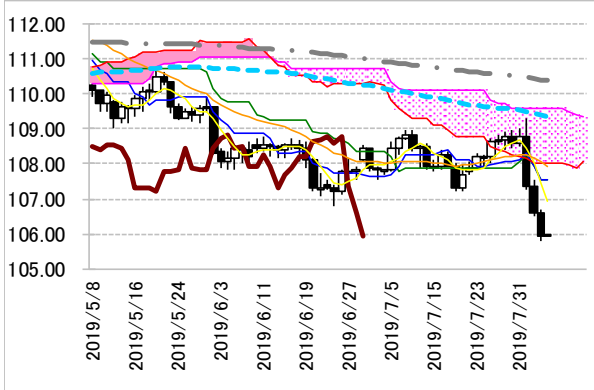
- 「金融市場の動向を注視する」
- 「失業率は低い。目標への進展を見ている」

6日 7:02 ムニューシン米財務長官

- 「中国を為替操作国と認定」
- 「不公平な競走上の優位を排除すべくIMFに働きかける」
- 「競争的切り下げを控えるとの中国のG20での約束に違反する」

※時間は日本時間

## 〔日足一目均衡表分析〕

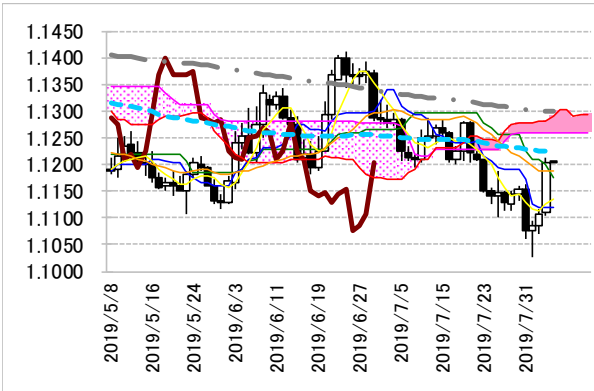


### <ドル円＝転換線・基準線を抵抗に戻り売りスタンス>

陰線引け。一目・転換線は一目・基準線と同値だが、遅行スパンは実線を下回り、雲の下で推移していることで、売りシグナルが優勢な展開となっている。8月1日に109.32円まで上昇したものの、抱き線、3手連続陰線で反落しており、下落トレンド再開の可能性が高まりつつある。

本日は、転換線＝基準線を抵抗に戻り売りスタンスで臨み、同線を上回った場合は手仕舞い。

レジスタンス 2	108.01(日足一目均衡表・雲の下限)
レジスタンス 1	107.56(日足一目均衡表・転換線＝基準線)
前日終値	105.95
サポート 1	104.87(1/3 安値)

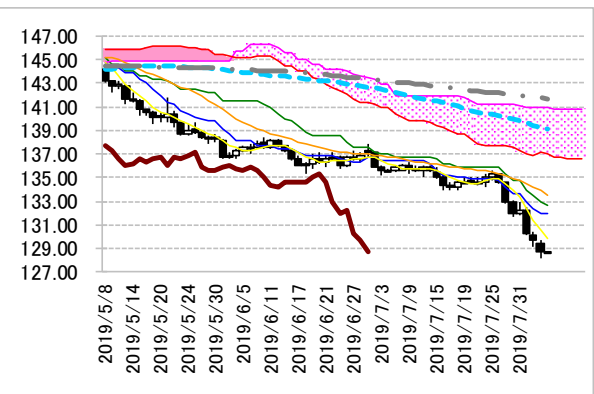


### <ユーロドル＝転換線を支持に押し目買いスタンス>

陽線引け。一目・転換線は一目・基準線を下回り、遅行スパンは実線を下回り、雲を下回っていることで、三役逆転の強い売りシグナルが点灯している。8月1日は1.1027ドルまで続落した後、孕み線、3手連続陽線で反発したことで上昇トレンドの可能性が示唆されている。

本日は、転換線を支持に押し目買いスタンスで臨み、同線を下抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス 1	1.1292(日足一目均衡表・雲の上限)
前日終値	1.1203
サポート 1	1.1120(日足一目均衡表・転換線)

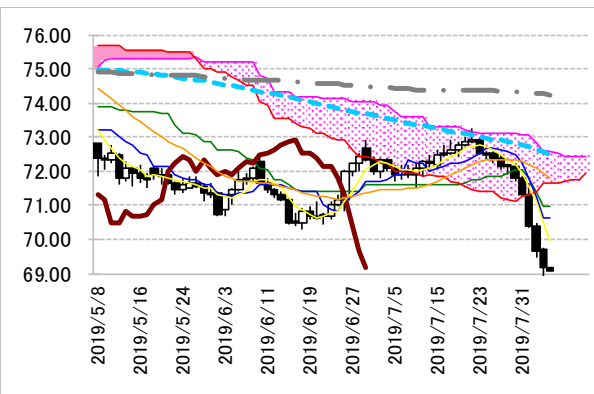


### <ポンド円＝8/1 安値を抵抗に戻り売りスタンス>

陰線引け。一目均衡表・転換線は一目・基準線を下回り、遅行スパンは実線を下回り、雲を下回っていることで、三役逆転の強い売りシグナルが点灯している。陰線新安値6手で下落しており、下落トレンドが確定している。

本日は、8月1日の安値を抵抗に売りスタンスで臨み、同水準を上抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス 1	130.14(8/1 安値)
前日終値	128.68
サポート 1	128.18(8/5 安値)



### <NZドル円＝転換線を抵抗に戻り売りスタンス>

陰線引け。一目・転換線は一目・基準線を下回り、遅行スパンは実線を下回り、雲の下で推移していることで、三役逆転の強い売りシグナルが点灯している。10手連続陰線により、下落トレンド継続か。

本日は、転換線を抵抗に戻り売りスタンスで臨み、同線を上抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス 1	70.61(日足一目均衡表・転換線)
前日終値	69.16
サポート 1	68.66(8/5 安値)

